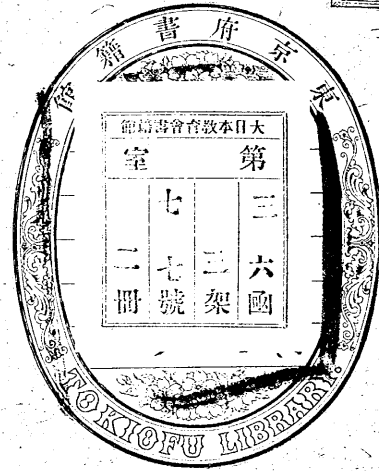


小學農業發蒙

久保田梁山著

下



180  
7  
257

B 21

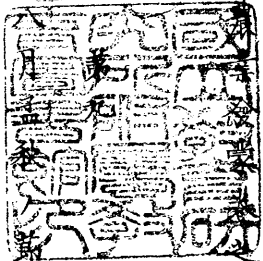
2515



信長

信長

小



下

久保田梁山著

大陰骨

七月當

素娥

木槿

梧桐

露花

初ハ涼風至ノ候ニテ商風葉ヲ警々満林木落  
ノ聲ヲ疑フ大火西ニ流レ四壁素娥ノ影ヲ起ス  
此月寒蟬鳴キ鷹鳥ヲ祭り次ハ木槿朗榮ス紫微  
月ヲ浸シ梧桐葉墮チ蓼花紅ナリ後ハ蒙霧降リ  
禾ハ登ルノ候ニテ農乃チ登穀或ハ菱花内實ト  
イフ

小

一

口村氏藏板

記標



寒暖計ノ記標ハ立秋  
九十度ヨリ八十五度  
ニ至ル處暑八十度ヨ  
リ七十五度ニ至ル  
占候ハ立秋ノ初日ヨ  
リツヅキテ東北ノ風

ニテ冷ユレバ稻ニ實入ラズ又蒸シアツケレバ  
秋風ヨロシカラズ夜ヒヤ、カナレバ大風ナシ  
コレヲ夜北トイフナリ晝アツケレバ暑ソヨク  
夜ハレテスコレ夜北吹ケバツヅヒテ日和ヨシ

赫々

虫ケテク縮ニ極メテヨレ秋季ハグモリホシ  
風ナケレハ必ス雨ニナラズ朝毎ニ東ノ方赫々  
トアカクヤケレバ陽氣ノサカンナルナリ南ハ  
赤ミヲトレバツヅヒテ日和ヨシ朝天ニ雲ノヤ  
ケルハ二三日ノウケニ雨フリトシルヤシ、タヤ  
ケ北ハマハレバ日和ヨシ南ハマハレバ雨ナリ  
ハヤク消ルモ又雨ナリ朝ノ虹ノ西ニ見ユ三日  
ノ内ニ雨フルナリ暮ノニシハ東ニアリ晴ニナ  
ル、朝夕トモニ虹ノ真直ニミジカク立ヲ捧虹ト  
俗ニイフカナラズ大風ニナルモノナリト知ル

虹

捧虹

小農家發蒙下

二

中才氏藏版

芥菜

此月裁種ニ宜シキハ蕎麥、葱、蘿蔔、赤豆、薑、菜、芥菜ナリ芥菜ハ立秋前ヲ宜シトス、收藏ニ宜シキハ

茄乾

茄乾、瓜乾、瓜種、花椒、糟茄、糟瓜、等ナリ、雜事ニハ竹木ヲ斫伐スバシ葦ヲ分ツバシ棗ヲ剝バシ草ヲ

瓜乾花  
椒

刈ヘシ澱ヲ作スバシ菜地ヲ耕スバシ、カブ菜ヲ蒔バ根葉トモニヨロシ但シハマキハ虫ノツ

遺草

ク地アリ心得バシ油菜マキテヨシ、蕎麥マキテヨシ蕎麥マキハ必ス晴天ヲ見テ蒔バシ甚ダ雨濕ノ憂アルモノナリ、萱草ノトリ入レヨロシ麻

彼岸

刈テヨシ、菜種マキテヨシ東京邊ハ彼岸ノ昔ナリ、大ネギ苗アリ雨ヲマテテ植マシ植テ後ハ

土質

小便ヲ敷ケ、クバシ灰糞ナトモヨシ、總テ植物ノ類ハ土質ト氣候トノニ注意スルニアリ

椰樹

故ニ寒國ト暖國トニヨリテ下種植物ミナ異リ熟國ノ植物ニハ椰樹、大棕櫚、大芭蕉多シ、又樹アリ

大棕櫚

リ自和白ト名ク、阿非利加ノ西ノ邊ニ生ス、赤道ノ北十五度ノ内ニ在リ、本幹ノ徑リ二十五尺圍

榕樹

ミ七十五尺アリ又榕樹アリ印度ノ地最モ多シ其樹ハ枝ノ間ニ條ヲ生シ下垂テ土ニ著ハ即チ

條

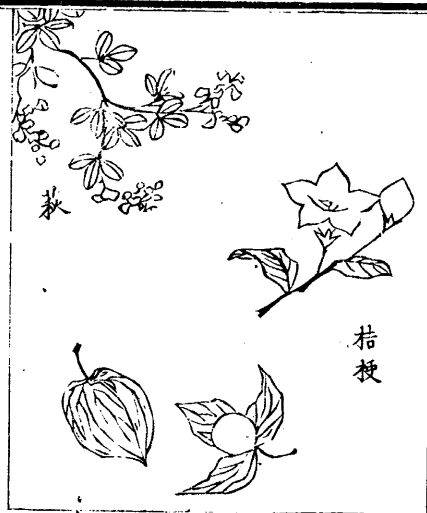
小農書發賣所

三

中村氏裁反

石仙桃  
鶴子草  
寄生

樹膠



ハ皆十五度ノ界ノ内ニ叢生ス、此ノ界ノ内ハ花ノ種類甚ク繁シ奇芳キモノ絶艶シキモノ他ノ地方ニ冠タリ故ニ其地ノ風氣甚ク香シクシテ和ケリ然レモ雨降ルコト少シ若シ久シク雨降ラ

復ク根ヲ生ス又石仙桃鶴子草アリ皆寄生ノ類ノ絶大ナル者ナリ凡ソ花ノ最モ威シナル果ノ最モ美ナル樹膠ノ最モ香シキ者

麩

驟茂密

萩楓木

槿朝良

秋海棠

桔梗

建蘭

桐花

翁花

サレハ草木皆枯ル、一タビ雨ヲ經キハ、即チ復ク夕麩且ツ驟ニ長シテ茂密ト前ニ比フレハ更ニ甚シコレ皆熱國ノ植物ナリ

此月ノ詠物ハ草木ニ萩楓木槿朝良秋海棠桔梗蘭建蘭女郎花山翁花剪刀花觀音草鳳仙花野菊白芷柳葡萄桃子木瓜槐花蓮子夕良稻花等アリ生類ニハ初鷹秋蛙秋ノ蠅秋ノ蚊秋ノ螢秋ノ蟬秋ノ蝶蜻蛉害虫鈴虫松虫蟋蟀促織稻虫馬退虫蚯蚓鳴蟪螂アリ皆以テ樂事ニ供スマシ

此月ノ時物ハ魚類ニ鮎鱧殘魚車海老鮑蛸鰹鯛

刀草

観音草

楓仙花

野菊

珀徑

秋蛙鏡

蜻蛉響

蝕鈴虫

蟋蟀

織虫馬

蛤等アリ鳥類ニ鳴等アリ野菜ニ茄落夕貞、豇豆  
初茸、松茸等アリ亦以テ料理ニ供スベシ

第十

第九月仲秋ノ節白露ノ首五日ハ土鼓ヲ擊テモ

ツテ寒ヲ迎フ釣天耐

ス慢亭ヲ建テモツテ

宴ヲ張リ仙露將ニカ

クムカントス四時開

朗一年ノ快事マサニ

嫦娥人ヲ笑フヲ云



退虫

第九月

八天候

ノ華八月

ニ當ル

釣天

嫦娥

鶴鶴桂

香飄

白瀨

ルサズトイフ次五日ハ鶴鶴鳴ノ候鴻雁來リ玄

鳥逸ス桂香飄リ槐花黄ナリトイフ、或ハ玄鳥歸

或ハ群鳥養羞或ハ斷腸始嬌トモイフ

仲秋ノ中秋ノ首五日ハ雷乃チ收聲ノ候ナリ

或ハ白瀨聞トモイフ、次五日ハ蟄虫杯戸ノ候ナ

リ或ハ丁香紫トモイフ後五日ハ水始涸ノ候ナ

リ或ハ金精夜落トモイフ

寒暖計ノ記標ハ白露七十五度ヨリ七十度ニ至

リ秋分七十度ヨリ六十五度ニ至ル

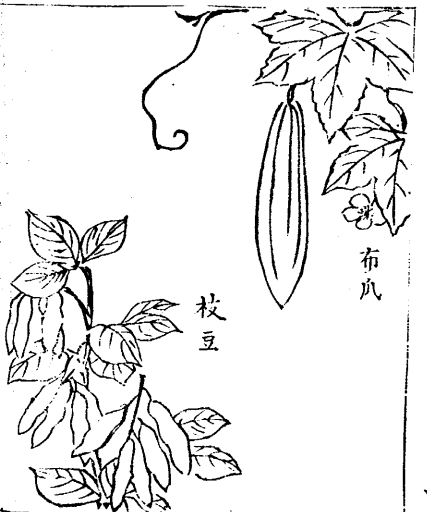
此月ノ占候ハ白露ノ初日晴天ナレハ稲作十分

蠶

ノ實入ナリ日和モツ、キテヨシコレ火ニ属ス  
 ルヲ以テナリ兩フレバ實入スタナシ、秋分ノ初  
 日晴天ナレバ稻作ヨシ曇レバ悪シタ立ナレバ  
 コン然レトモ冬ニナリテ米價貴キ事モアリ、西  
 方ニ白雲アレバ秋ノ  
 節社日ノ前ニアレバ  
 来年米豊ナリトイハ  
 リ、

大蒜、罌粟、蚕豆、芋麻蔓

此月裁種ニ宜シキハ  
 大蒜、罌粟、蚕豆、芋麻蔓



枝豆

布瓜

粟、大麦、牡丹芍薬、藥、芥子、小麥、木瓜、瓜、花、椒、芋、麻、蔓、菊、根、菜、苗

粟、大麦、牡丹、芍薬、芥子、小麥、木瓜、花、椒、ナリ、收藏ニ  
 宜シキハ、茄乾、精菹、地黄、酒、粟子、柳子、斫竹ナリ、移  
 植ニ宜シキハ早梅、橙、橘、枇杷、牡丹ナリ、雜事ニハ  
 麩ヲ踏ベシ竹園地ヲ鋤ベン又粟ノ露ニ傷ムラ  
 豫防スバシ、柿澁トリテヨシ、漬菜、カブラ、蒔テヨ  
 シ東京邊ハ彼岸十日過ギヨリマキテ、冬ヨリ春  
 ニカケテトリ用ユ、ハウレンサク蒔テヨシ、蒜、夏  
 菊根ワケテヨシ、桃實マキテヨシ、菜苗植テヨシ  
 然レハ國所ニヨリテ一樣ナラス切菜ツミ菜一  
 ノ差別アルが故ナリ切菜ニ大凡三法アリ枝ヲ

小農家發蒙下

六

中村氏藏書

地際

地際ヨリ切り取ルト

根本ノ三四尺上ヨリ

切ルト七八寸上ヨリ

切トノ差別アリ摘ミ

素ハ其木ノ成長ニマ

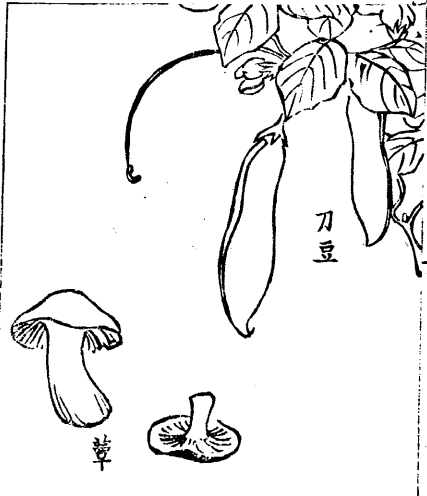
カセテ枝ヲ切ラス年

々葉ノミヲ摘ミトルナリ切葉ハ地味肥ニテ養

ヒ手入レ方ノ注意ニアリ摘葉ハヤ七地或ハ養

ヒノトバカサル山坂或ハ人煙ヲハナル、所ニ

テ肥ニ乏シキ不便ノ地ニ作りテ可ナリ切り葉



刀豆

草

薄

切豆

摘

粟粟

蒜、冬菜

小麦

佛手薯

ハコレニ及シテ養イト、カザレバ年々木ハヤ

セツイニハ枯ル、ナリ、素畑ニ苗ヲ植ルニ一列

ニ植ルト五ノ目ニウユルアリ、サレドウネヲ南

北ニ立テ一列ニ植レバ日光通りテ影ナク風モ

マタ吹マキテ木養ニ宜シトイフナリ豌豆、菠薐

粟粟シユシキク、蒜、冬菜ヲマキテヨシ桐ノ實ヲ

マキ苗ヲ植テヨシ小麦ヲマキ始テヨシ小麦ハ

必ズ田ニマクバカラダ米ニモ麥ニモ丘ニ害ア

クイマシムバシ、佛手薯ノ類コノコロヨウ十月

ノ節マテホトリテヨシ、茶ノ實トリ收ムバシ

小麦、冬菜、下

七

戸寸、冬菜、反



蚕豆

萬草

雌雄

鬚

楊柳

紅蜀黍

蚕豆 マキハジメテヨシ肥エスケレハ實入スク  
 ナシ 萬草 マキテヨシ 總テ下種ニハ必ス種ライ  
 ラムニアリ種アシケレハ苗必スアシ、又草木  
 ニ雌雄アリ雌雄ヲ能ク不ツモノハ楊柳ノ類ノ  
 如シ、雄樹ノ花ニハ鬚  
 有テ心ナシ、雌樹ノ花  
 ハ心有テ鬚ナシ、二樹  
 ノ生スル其間必ス相  
 近シ、花ノ開ク中、風雄  
 花ノ粉ヲ吹テ雌花ノ  
 心ニ着クルナリ、歐羅巴洲ノ南ニ草アリテ湖底  
 ニ生ス亦雌雄ヲ分テリ、雄ハ水面ニ浮フ雌ハ水  
 底ニ在リ、雄ノ日光ヲ受ケテ花開キ足りテ、フク  
 ロノ将ニ裂ントスルトキ、雌乃チ長キ絲ヲ生シ  
 テ、水面マテ上リ至リ絲ノ末ニ小花ヲ作シテ以  
 テ雄花ノ粉ヲ受ク、既ニ子ヲ孕ハ、復タ水底ニ縮  
 ミ入ル又夕松、杉ノ類ノ如キハ、枝ニ雌雄ヲ分テ  
 リ、故ニ其葉心ス針ノ如シ、雄花ノ粉針隙ヨリ散  
 隨テ、雌花ノ心能ク之ヲ受クルナリ、若シ葉常ノ  
 樹ノ如キ者アルトキハ、花咲テ後ニ葉生入、故ニ



歐羅巴

縮

針隙

榛子

斟酌

心ニ着クルナリ、歐羅巴洲ノ南ニ草アリテ湖底  
 ニ生ス亦雌雄ヲ分テリ、雄ハ水面ニ浮フ雌ハ水  
 底ニ在リ、雄ノ日光ヲ受ケテ花開キ足りテ、フク  
 ロノ将ニ裂ントスルトキ、雌乃チ長キ絲ヲ生シ  
 テ、水面マテ上リ至リ絲ノ末ニ小花ヲ作シテ以  
 テ雄花ノ粉ヲ受ク、既ニ子ヲ孕ハ、復タ水底ニ縮  
 ミ入ル又夕松、杉ノ類ノ如キハ、枝ニ雌雄ヲ分テ  
 リ、故ニ其葉心ス針ノ如シ、雄花ノ粉針隙ヨリ散  
 隨テ、雌花ノ心能ク之ヲ受クルナリ、若シ葉常ノ  
 樹ノ如キ者アルトキハ、花咲テ後ニ葉生入、故ニ

造物

花ノ雌雄仍ホヨク相  
ヒ交ル様子ハ是ナリ  
見ルヘシ造物ノ一々

斟酌

ニ斟酌シテ恰好セシ

恰好

又然ルニ自然ニ水ッ

トトノミ云フハ真

ニ無為ノコナランカ

花ノ中ニ蜜アリ、独以テ蜂ヲ養フノミナラス、亦

蜂ノ足ヲ借りテ、雄花ノ粉ヲ帶ヒ傳ヒテ雌花ノ

心ニ入ラシメント欲スレハナリ、又花瓣相連ヒ

翅

テ管ノ如ニシテ、瓣ノ裏面ニ毛アリ、俱ニ倒ニ生

觸

ヒ蜂入ルバハ順ニシテ出ルハ逆フ故ニ其足

ノ粉俱ニ毛ニ觸レ落テ花心ニ入ル者アリマコ

碗

トニタクミナルモノナリ、

鬚ト心トノ間ニ或ハ碗ヲ仰向クル若キ物ノア

ル者アリ成ノ如シ、本ト一層ノ鬚ヲソ底タリ、鬚

生セサルニ因テ、此物ヲ成セリ、蜂毎ニ之ヲ吮リ

吸テ蜜料ヲ取ル、入吟シテ蜜房ト為ス、其内ニ漿

アリ、漿蜜シテ糖トナリテ、以テ心及ヒ鬚ヲ養フ、

心ノ花ノ中ニ居ル甲ノ如シ乃チ雌物ナリ或ハ

小...

九

中村氏藏板



葡萄

管

子房

隔膜

小卵

關係

柱

頭

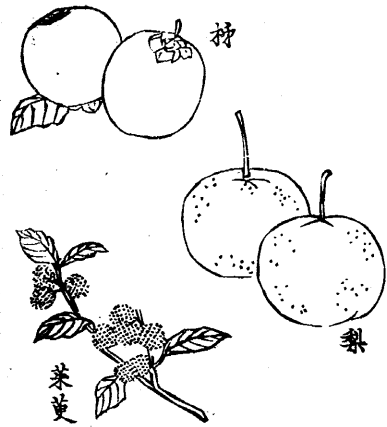
歌荷

蝶微木

揮檀特

花鳴頭

一皮卷テ成リ或ハ數皮卷テ成レル者ニシテ分  
 ハキ者アリ、分ツヘカラサルモノアリ、每皮分レ  
 テ三体ト為ル、下ヲ子房ト曰フ中ヲ管ト曰ヒ、未  
 フロト曰フ數皮合ヒ成レル者ハ皮毎ニ一子房



一管一口アリ、子ノ内  
 ニ或ハ隔膜アリ、分テ  
 數方ト為ル、或ハ合レ  
 るニ只、一房ナルモア  
 リ、房内ニ一小卵アリ、  
 心ノ管ハ葉ト鬚トノ

並リ如クニシテ、甚ク關係ナシ、其状チ一様ナラ  
 ス方ナル者アリ、圓ナル者アリ、三角ノ者アリ、間  
 變シテ瓣ノ若キ者アリ、子房ト相房ト相ヒ連キ  
 タル者アリ、子房甚ク長クシテ莖中ニ入ル者ア  
 リ、間々子房ノ旁ニ生スル者モアレモ甚ク少レ  
 ナリ、草木雌雄ノ論ハ種々アレトモ畧ス

此月ノ詠物ハ草木ニ初紅葉敗荷、蝶微、牡丹根分、  
 木犀花、桂花、檀特花、金剛草、白粉花、花紫、烏頭、草烏  
 頭、菽花、蕎麥花、芦花、虞美人草、木賊刈、苦參引、藥堀  
 柘榴實、銀杏實、菱取、松茸、茸狩、初葦、石葦、針葦、覆葦、

貝割菜

胡麻刈

夜草

粟

燕歸

朝渡鳥

十雀

長鳥

魚

此月

櫻草

針草

石草

葦待

松茸

藥堀

木賊刈

草

貝割菜

摘菜

蛇草

狗草

稻負鳥

鶺鴒渡

鳥

十雀

子鳥

木鳥

貝割菜、摘菜、中枝、大根

胡麻刈、蛇草、天狗草、月

夜草、粟草、柳茸、芥子、蔞

粟、蔞、蔞、蔞、蔞、蔞、蔞、蔞

燕歸、稻負鳥、鶺鴒、渡鳥

朝渡鳥、色鳥、鶺鴒、山雀、四

十雀、猿子鳥、赤鳥、西眉、溜璃鳥、眼白鳥、翡翠、連雀、尾

長鳥、啄木鳥、伊須加鳥、初鴈、鶺鴒、鮭、加志加魚、太刀

魚、落鮎、ア、リ、皆以テ樂事ニ供スベシ

此月ノ時物ハ魚類ニ江鮎、生鰹、太刀魚、鯔、等ナリ

鳥類ニ鶺鴒、鴨、山鳥アリ、野菜ニ花抽、若茸、貝割菜

松茸、甘藷、摘菜アリ、亦以テ料理ニ供スベシ

第十一

第十月季秋ノ節寒雲ノ首五日ハ重陽序ヲ變シ

節景秋ヲ窮メ風林ヲ拂テ而葉ヲ下ス金堤翠柳

星采ヲ帶テ以テ均調シ菊始英ノ候ナリ或ハ鴻

鴈來賓或ハ芙蓉冷トモイフ

次五日ハ菊花開ノ候ナリ或ハ雀大水ニ入テ化

テ蛤トナルトイフ、後五日ハ蟋蟀戸ニ在ノ候ナ

リ或ハ菊有黄花或ハ漢宮秋老フトイフ



須加鳥

鵝鴟

加志加

翡翠

落鮎

太刀魚

鶉鴉

花袖

山藥

季仲ノ中霜降ノ首五日ハ霜始降ノ候ナリ或ハ  
 豺獸ヲ祭ル或ハ芰荷衣ヲ為ストモイフ次五日  
 ハ雲時施ノ候ナリ或ハ草木黃落或ハ橘橙登ト  
 モイフ後五日ハ山藥乳諸實成ヲ告クナリトイ



寒暖計ノ記標ハ寒露  
 六十五度ヨリ六十度  
 ニ至リ霜降六十度ヨ  
 リ五十五度ニ至ル  
 此月ノ占驗ハ巳千ノ

芋蔓

甘藷

芋蔓

芥菜

方ヨリ雲出レハ必ス風フクナリ北西ノ風ハ久  
 シク吹クコトナシ風ノ後ニ雨フルコトコノ月  
 ノクセナリ十一日十七日十九日ハ必ス風雨ノ  
 アル日ナリ雷ナレバ米貴シ虹ヲミレバ麻ノ價  
 貴シ五穀モ騰貴ストイヘリ

此月栽種ニ宜シキハ椒、菊、茱萸、橘、蠶豆、牡丹、水仙、  
 柿、蒜、芥菜、芍藥、諸般冬菜ナリ就中水仙ハ月ノ初  
 ヲ宜シトス、芍裁ニ宜シキハ櫻桃、桃、楊ナリ、移植  
 ニ宜シキハ枇杷、橙、雜果木ナリ、收藏ニ宜シキハ  
 栗、諸色豆、稗、五穀種、甘蔗、茄子、紫萹、木瓜、牛蒡子、冬

瓜、杓、杷、ナリ

雜事ニハ薑ヲ堀リ土

ヲ出スヘシ草ヲ以テ

柘榴、橘、栗、橙、葡萄、包ム

バシ、菊ヲ采リ、橘圃ヲ

築クバシ、竹木ヲ斫リ

芋ヲ斫ルバシ、雜種ヲ收ムバシ、蚕豆、豌豆、芥菜、大

根マキテヨシ、柿ノ木ユレヨリ十月マテ植カエ

テヨシ、落ノ根植テヨシ、土ヲヤハラカニウチカ

ナシ、陰地ニ植バシ、日向ヲオソルバシ、糞ハ酒糟



大麥

糟 落

凍 解

凍 解

凍 解

芋

馬鈴薯

濕地

米ノトギ汁ヨシ、カシノ實ヲヒロイ俵ニ入レ水

ヲカケザツト土ニマゼヨキ程ニヒロゲ上ヲカ

ケ、コモニオホヒ置キ二月ノ節凍解ケテ、ウネヲ

作り二三寸位ニ一粒ヅ、蒔キ土ヲ厚クオホヒ

苗四五寸ニナリテ植カイバシ、年ヲ經テ大ニ利

アルモノナリ、近來山蚕ニ用ユルナリ、大麥ハ土

用ニ入テ蒔ヲ上時トシ土用ノオハリヨリ十月

上旬ヲ中時トシ十月半ヨリ後ヲ下時トス、芋、百

合、馬鈴薯ノ類此節ヨリ十月ノ節マテニ取リ、枚

ムバシ、濕地ハクサレ多シ、草木野菜ヲ作ルニハ

土質

時期

繁茂

紫檀

黑檀

木理

細密

只土質ト時期トニアリト雖モ第一ニ注意スバ  
 キハ種ヲ選ムニアリ挑梅ノ如キモノハ先ツ善  
 ク其種子ヲ選ミ其ノ種子ノトカリノ向キ注意  
 シテ植ルトキハ其ノ子樹モ亦自然繁茂スルハ  
 ハヤシ又寒國ト熱帶  
 國ニテハ草木ノ種類  
 モ異リ故ニ紫檀黑檀  
 等ノ如ク熱帶國地方  
 ノ樹木ハ木理最細密  
 ナリコレ熱國ノ常夏



滋養

逐層

茂盛

一層

頂

ナル故ニ斷エズ滋養ヲ受レハナリ熱帶國ノ草  
 木ソノ大ナル愕クバシ赤道ノ最モ高山ハ一ノ  
 小世界ノ如シト云フ逐層氣候モ同シカラズ草  
 木茂盛ニシテ果實モ甘美トス上ル一層ナル  
 中ハ十五度ヨリ三十四度ニ至ルノ間ノ如シ再  
 ヒ上ル一層ナルキハ三十四度ヨリ四十五度  
 ニ至ルノ間ノ如シ再ヒ上ル一層ナルキハ四  
 十五度ヨリ五十八度ニ至ルノ間ノ如シ再ヒ上  
 ル一層ナルキハ五十八度ヨリ七十二度ニ至  
 ノ間ノ如シ再ヒ上ツテ頂ニ至レハ七十二度ヨ

小長葉發葉下 十四 中村氏講稿

雪積

苔蘚

南亞米

利加安

達斯

棕櫚

約



芭蕉

り南北ノ極ニ至ルノ間ノ如シ、四時共ニ雪積リテ、惟苔蘚ノコ、ニ生スルノミ、南亞米利加安達斯ノ連山ハ海面ヨ

り約三千尺或ハ三千五百尺ノ山ノ内ニハ芭蕉棕櫚多シ、此ノ所ハ寒暑針八十一度ヨリ降ツテ七十一度ニ至レリ、三千五百尺ヨリ約五千尺ニ至ルマテハ、大羊齒多シ寒暑針降テ六十六度ニ

椽ノ樹多シ六千五百尺ヨリ約ソ八千尺ニ至ル迄ハ椽ノ類多シ、寒暑針降テ六十一度ニ至ルハ千尺ヨリ約ソ九千尺ニ至ル迄ハ金雞樹多シ九千尺ヨリ一萬尺ニ至ル迄ハ虎刺多シ、一萬尺ヨリ一萬二千尺ニ至ル迄ハ細草多シ、一萬二千尺ヨリ約ソ一萬六千尺ニ至ル迄ハ惟苔蘚ノミ一萬六千尺ヨリ約ソ二萬三千尺ニ至ル迄ハ四時雪積リテ消ルヲナク、山愈高ケレハ、氣愈薄氣薄ケレハ、凡ソ水ト一切ノ流貨ト散テ氣ノ中



漸

玻璃罩

風氣車

薄シ

冷

ニ入り易シ、水散レハ冷氣ヲ生ス故ニ山ノ各層  
 漸高ケレハ、漸冷ナリ試ニ杯ノ水ヲ以テ玻璃罩  
 ノ内ニ置テ、風氣車ヲ以テ罩ノ内ナル氣ヲ洩出  
 スニ漸洩ハ罩ノ内ナル氣ハ次第ニ薄シテ、杯ノ  
 水ハ次第ニ水氣ニ化  
 シテ水亦タ次第ニ冷  
 テ後ニハ必ス氷リト  
 成ルニ至ル、此レ其ノ  
 證ナリ



銀杏



棉

川花

藤橘

温州橘

佛手柑

菩提樹

桐油實

老母草

團栗

櫻實

鴨上

此月ノ詠物ハ草木ニ菊、菊合、菊花香、川芎、花椿、  
 實、橘ノ實、蜜柑、九年母、金柑、温州橘、佛手柑、菩提樹  
 桐油實、老母草實、粟子、落栗、芝栗、栗子餅、三度栗、團  
 栗、菜萸、櫻實、熟柿、鴨上ノ、破芭蕉、牡丹、小蓮花、等テ  
 リ皆以テ樂事ニ供スバシ  
 此月ノ時物ハ魚類ニ鰯、鱈、鱒、鱒、殘魚、赤貝、土肉、鰯  
 蛤、伊勢海老、蛸、鯛、アリ、鳥類ニ雉子、鳧、アリ、野菜ニ  
 貝割菜、落夕、貝、獨活芽、蓮山葵、松露、松茸、菱荷、岩茸  
 百合、等アリ亦以テ料理ニ供スバシ

第十二

霜 籬 織

第十一月孟冬節立冬

土肉 籬

ノ首五日ハ節玄璽ニ

蛸 籬

届リ鐘陰律ニ應ス寒

雉子 籬

雲岫ヲ拂ヒ落葉ヲ帶

貝割菜

テ以テ空ニ飄リ朔氣

露夕 籬

川ニ浮フノ候ナリ或

獨活 籬

ハ水初氷リ水葉落トモイフ次ハ簷前日暎喧花

松露 籬

ヲ護シ地始テ凍ノ候或ハ芳草化為薪トモイフ

茸 岩 籬

後日ハ木葉鮮ケ苔蘚枯レ金盞香ノ候ナリ或ハ

菴 籬

蓋雪ヲ飛ストイフ

孟冬

孟冬ノ仲小雪ノ首五日ハ虹藏不見ノ候ナリ或

虹

ハ蘆菽枯トモイフ次日ハ朔風葉ヲ拂ノ候ナリ

籬 籬

或ハ天氣騰地氣降或ハ朝菌歇トモイフ後日ハ

籬 籬

籬始黄ノ候ナリ或ハ閉塞成冬或ハ花藏不見ト

籬 籬

イフ

籬 籬

寒暖計ノ記標ハ立冬五十五度ヨリ五十度ニ至

籬 籬

リ小雪五十度ヨリ四十五度ニ至ル

籬 籬

此月ノ占候ハ立冬ノ初日壬ニアタレバ來年麥

籬 籬

貴シ田耕宜シカラズ壬子ナレバ來年大ニ熱シ

籬 籬

節ニアタリ晴レバ來春兩多シトイヘリ

小農業發蒙下

十七

中村氏藏

第十一月  
ハ大陰曆  
ノ十月ニ  
當ル



此月栽種ニ宜シキハ大小豆、春菜、生薑、蘿蔔ナリ、  
 移植ニ宜シキハ橙、橘ナリ、收藏ニ宜シキハ地黄、  
 橘皮、蘿蔔、山藥、枸杞等ナリ、雜事ニハ葵ヲ移スバ  
 シ、花果ヲ接クマシ、木ニ澆灌スベシ、禾稼ヲ納ム



ベシ炭ヲ收ムベシ、牛  
 衣ヲ造リ牛馬ヲ修ム  
 マシ、北戸ヲ塞ギ蓋爐  
 用ユベシ桑葉收ムベ  
 シ麥地ヲ耘ルベシ桑  
 ヲ壓フベシ牛馬屋ヲ

泥飾

泥飾スベシ、諸木植カエテヨシ、蒜根ヲケテヨシ  
 薑ノ根ホリテ家ノ内アケ、カナル場所ニ掘リ  
 カツミ置クベシ、蓑荷ノカブヲ上ヨリフミ付ケ  
 葉ヲ枯シアクタヲ多クカケテ置クマシ、芍藥ノ  
 根ホリテヨシ、柰ノ實ヲウツミ置テ春ニナリテ  
 スコシ芽ノ出ントスル時肥地ニウネ作りシテ  
 四五寸ツ、間ヲオキテ植土ヲオホフテ上ヲ少  
 シオシツケ苗長クナリテウツシ植ベシ、油菜ヲ  
 ウエテヨシ、煙草マク地ヲウネツクリシテ植ル  
 トコロヲ用意シ置クベシ、茶キリ苗ニ霜ヲホヒ

肥地

油菜

割 繁茂 注意

スベシ、竹キリテヨシ、但シ竹ハキリタルアトヲ  
コマカニ割り置クベシ斯クスレハ根ノクサリ  
早シ古根ヲオク時ハ繁茂ニ害アリ、總テ農事ハ  
肥スルノミニ注意スベカラズ肥過キタルハ却

摘

土質



テ瘦タルヨリ惡シキ  
モノナリ故ニシルモ  
ノ或ハ豆ノ類ニ至リ  
テハ其ノ葉ヲ摘ミ根  
ヲオシツケルナリ又  
土質ニヨリテ糞草ノ

砂地

汁肥

流通

種糟

油類

鰯

甘藷

甘藷

西瓜

曝

用エ方種々アリ、海邊ノ砂地ニ於テハ汁肥ヲ用  
エテ益ナシ其故ハ砂地ニ汁肥ヲ用エレハ皆底  
ニ流通シテ上ニ留ルト少シ故ニ用ユル肥ハ干  
鰯ヲ第一トス次種糟、油糟ノ類ナリ其ノ植物ハ  
甘藷、棉、西瓜、甘藷ノ類ニシテ皆底ニ水ノ流通ヨ  
シ地質ヲ好ハ種類ナリ、總テ肥ヲナスハ朝夕ニ  
アリ夕方ノ肥ヲ翌日ノ炎天ニ曝シ肥ト早リト  
ニ二十分ニシテビルヲ能ス因テ木ニ自然トカラ  
得ルナリ此ニ雨ヲ濯ク時ハ肥エ十分ニ施スナ  
リ、草木ニ又其ノ幹枝ヲ曲ケテ多ク實ヲ結ブモ

梧桐



ノアリ梨子ノ類コレ  
ナリ海棠ノ如キハ花  
ヲ咲スルニ幹枝ヲ假  
曲ミテ咲スルヲアリ  
又麦穂ノ短キ時キ器  
械ニテ穂ヲマケタオ

灌<sup>ツ</sup>枝<sup>ノ</sup> 梨子<sup>ノ</sup> 海棠<sup>ノ</sup> 梨子<sup>ノ</sup> 器械

シ穂ニカラ得ントス項ニ器械ヲ除ケハ生長ハ  
其儘ヨリハ一倍スルナリ外國ニテモ此ノ試験  
アリシナリ我邦ニテモ其ノ事ヲシラザル者ハ  
麥ノ莖六七寸ノ頃ニ成長ノ過ルヲオサテ根

踏<sup>ミ</sup>躰<sup>ノ</sup>

ヲ堅ク踏歴ケルナリ農事ニ不注意ノ者ハ成長  
ヲ愛シ其實ルヲ行ハザルカ故ニ既ニ穂ヲ出サ  
ントスル際ニ至テ一夜ノ風雨ニテ忽チタオレ  
穂ノ出ルニ至リテ實リ至ラ少ナキナリ農ノ巧  
シナル者ハ成長ノ甚ク繁茂スルヲ愛サヌ木  
シマリテ枝ノ茂キヲヨシトス木棉ノ作り方ハ  
ムツカシキモノナリ老練者ノ作りタルヲ見ル  
ベシ必ス木ハ少ニシテ長ケ短ク幹フトク枝ハ  
ビユリタルモノホシ其故ハ第一種ヲ選ミ糞  
ノ時期ヲ失フ故ニ肥少ナクシテ實ルノ多シ實

小農書卷下

二十 寸七反

拘泥

喋々

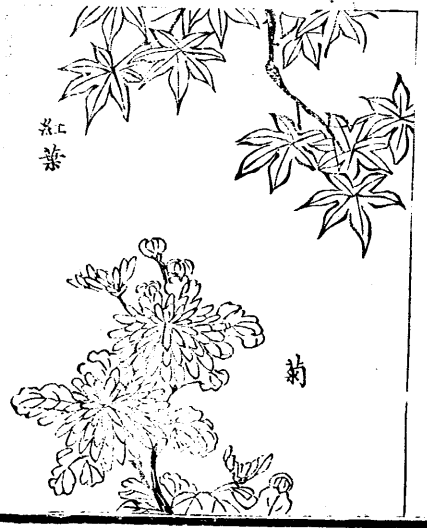
頑民

冬椿

山茶花

地經檢ニアラサレバ實行ヲ知ル能ハズ歐羅巴  
 ノ書ニ拘泥シ喋々ト其ノ巧拙ヲ論スルト雖モ  
 我邦ノ風土氣候土質ヲ知ラサレハ其論空シ  
 テ却テ頑民ヲ惑ムニ至レリ

此月ノ詠物ハ草木ニ  
 名草ハ桔冬椿早吹椿  
 殘菊冬牡丹水仙花ハ  
 手花、茶花、山茶花、寒梅  
 落葉木ノ葉、大根生類  
 ニ鶯子啼アリ皆以テ



繪殘魚

鳧鴈

燕菁

鶉鴉

鰕魚

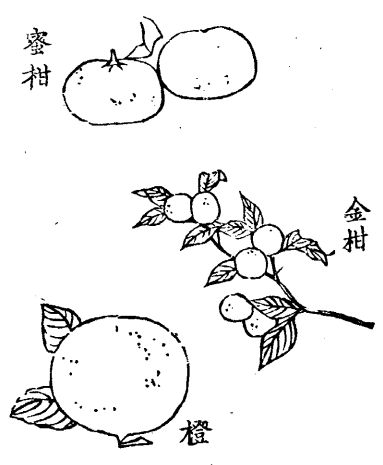
滿庭

樂事ニ供スヤシ  
 此月ノ時物ハ魚類ニ鰕、牡蠣、野、鱈、鱧、繪殘魚トア  
 リ鳥類ニ鳧、鴈アリ野菜ニ燕菁、大根、獨活、芽、蔕、ア  
 リ亦以テ料理ニ供ノハシ

第十三

第十二月仲冬ノ節大雪ノ首日ハ霽雪六花ノ瑞  
 ヲ閑クノ候ナリ或ハ鶉鴉鳴不蕉花紅ナリトモ  
 イフ、次日ハ鶴橋ニ臨テ語ヲ送ルノ候ナリ或ハ  
 鹿沼テ交リ松柏秀トモイフ、後日ハ鰕魚群ノ候  
 ナリ或ハ蒞廷出ツトモイフ

蚯蚓  
蜂蝶  
麩角



仲冬ノ中冬至ノ首日  
ハ東生ノ候ナリ或ハ  
蚯蚓結或ハ蜂蝶蟄ト  
モイフ、次日ハ麩角解  
ノ候ナリ或ハ剪綵時  
新トモイ

後日ハ雪下出麥ノ候ナリトイフ、

寒暖計ノ記標ハ大雪四十五度ヨリ四十度ニ至

ル冬至四十度ヨリ三十五度ニ至リ

此月ノ占驗ハ冬至ノ初日北ノ方ニ青キ雲アレ

ハ來年ハ大ニヨシ雲ナキハアシク赤キ氣アレ

ハ早リナリ、天晴レテ暖ナレバ來年麥ヨシ冬至

ノ後一日ニ壬ノ日アレハヒデリナリ二日ニ壬

ノ日アレハ早リスクナシ四日ニアレハ豊年ナ

リ六日ニアレバ大水八日ニアレバ海ヒロガル

バシ九日ニアレハ麥作ヨシ十日ニアレハ五穀

ニヨシトイヘリ

此月ノ栽種ニヨロシキハ小麥、油菜、萵苣、桑ナリ

移植ニ宜シキハ松、柏、檜ナリ、收藏ニ宜シキハ蘿

蔔、牛蒡子、水菓子等ナリ、澆培ニ宜シキハ柘榴、柑

水菓子  
松、柏、檜

橘、橙、柚、梨、栗、棗、柿ナリ、

雜草ニ宜シキハ雜樹

ヲ接バシ、農具ヲ造ル

バシ、木ヲ伐ルバシ、豆

油ヲ打バシ、草ヲ碎テ

牛ノ脚下ニ置キ、春田

ニ糞スベキ穀種ヲ試ムバシ、油菜ヲ鋤スバシ、大

根ヌキトリ性ヨキヲ種トリトシテ植カエバシ

紅花ノタネ蒔テヨシ、立春ニテ田畑ノ手入レヲ

川、地氣ノ内ニツキ、ミテ春ノ發生スルカラヨ

南天



水仙



鋤糞

紅花

田畑

培養

良種

歴巡

ハクスルカ為テ、草木ノ肥ハ寒中ニ十分ニイ  
 タスヲヨレトス寒中ハ總テ根ニ培養スレハ早  
 春ニ至リテ其功大ナリ牡丹、芍藥ノ類ハ馬糞ヲ  
 ヨシトス然ト雖トモ用エ方ニ因リテ却テ害ヲ  
 仰ク、アアリ牡丹ハ攝州池田ヲ良種トス總テ土  
 質ト氣候等ヲ知スメ論スルトモ無益ニ屬スル  
 ナリ、東京ノ大根漬菜コレヲ駿遠參ノ地ニ培養  
 スルニ一年ハ少レ長ケントモ二年ヲ經レハ其  
 土地ノ品ト異ラス、我全國ヲ歴巡シテ農具ヲ見  
 ルニ決テ一樣ナラス至ル所コトニ異ルナリコ

小泉...



K110.6  
4

學業發蒙  
中村以藏

土性  
器械

レ皆土性ニ因テ器械ヲ造レルナリ餘ハ推テ知  
ルベシ

鰯  
浮津

此月ノ詠物ハ草木ニ冬至梅アリ  
此月ノ時物ハ魚類ニ鰯浮津鰯等アリ鳥類ニ鴈

鴈  
鴨

鴨鴈、鴈ナリ、野菜ニ大根、百合、葱、姑アリ亦以テ料

鴈  
鴨

理ニ供ズベシ

小農業發蒙卷之下畢

版權免許明治十一年六月廿五日  
開刻 同 十一年八月十日

著者

静岡縣士族  
久保田梁山  
第五大區四小區外神  
田五軒町壹番地

出版人

東京府平民  
中村熊次郎  
第一大區七小區桶町  
七番地

發賣人

谷嶋屋源三郎  
遠州濱松紺屋町  
廿二番地

定價  
五五